



事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地域医療を支える基幹病院として救命救急を含めた高度医療の提供と、災害拠点病院として耐震性の高い建築が必要であり、それらへ市の関与は無くしてはならない。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	新棟の建設にともない、新たな病院機能の設置による高度医療の提供、高い耐震性の獲得による災害拠点病院としての能力の向上に有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	耐震性の低い南棟の長期使用は、管理者責任を果たしていない。基幹病院として、災害医療拠点として安全安心な病院が必要であることから妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	民間病院建設コストと比べて、公立病院建設コストは割高である。研究は必要であるが、民間の設計思想、契約方法等は公立と大きな違いがあるため、安易に真似ることはできない。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 南棟の早期使用停止、新たな病院機能を設置した新棟、工期短縮と工費節減等の具体化が課題である。				

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				病院構想確定、建設手法検討、条件整備	条件整備、基本設計	実施設計		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	252,900	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	5,750	28,100	0	0
事業費 (A)		0	0	0	5,750	281,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.70	1.70	1.70	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	14,265	14,265	14,265	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	14,265	20,015	295,265	0	0

## 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<b>&lt;判断理由&gt;</b> 進捗が遅れているため、平成20年度に計画していた新棟建設に係る基本設計委託業者の選定と契約を平成21年度に行う。	
平成21年度の実行方針	
プロポーザル方式等を採用し、コストパフォーマンスに優れた業者を選定する。	
課長コメント	建設精度を高めるための対応が、結果的により良い建設に結びつくようにすることがポイントである。